車いす

車いすの機能

アームサポート（肘掛け）

肘掛高
体型やクッションの厚さに合わせて高さを調整し、姿勢を安定させます。

肘掛はね上げ
ベッドからの移乗に便利です。

肘掛着脱
取り外しができ、移乗に便利です。

座シート

座幅
体型に合わせてシートの幅を調節（選択）できます。

奥行き
体型に合わせてシートの奥行きを調整できます。

レッグ／フットサポート

スイングアウト
脚部が開き、着脱もできるので、移乗に便利です。

スイングイン
脚部が内側に閉じるので、ベッドから移乗する時に近づけて便利です。

エレベーティング
脚部の角度調整ができ、ひざを曲げられない方に適しています。

足置き角度
症状に合わせてフットプレートの角度を調整できます。

座高

座面高低床
足で車いすを操作する方、身長の低い方に適しています。

座面高
体格に合わせて座面の高さを調節できます。



介助ブレーキ

介助ブレーキ
介助者が操作するブレーキで、坂道や雨の日に有効です。

足踏みブレーキ
両手を離さずに足でブレーキ操作ができます。

背シート

背張り
背中の形状に合わせて、ベルトでシートの張り調整ができます。

ティルト
レバーにより座面の角度が変えられ、座圧を軽減できます。

リクライニング
レバーにより背もたれの角度調整ができます。

背・座角連動
一つのレバーで、ティルトとリクライニングが連動して動きます。

押し手高
介助者の身長に合わせて、持ち手の高さを調整できます。

タイヤ

ノーパンクタイヤ
空気を頻繁に補充できない方に適しています。

シートベルト

車いすからずり落ちないように身体を固定します。

身体寸法に合わせた車いすの選び方

座シートの幅

▶**座位臀幅+0 ～ 30mm**

座幅が広すぎると骨盤が左右に傾き、上肢が不安定になり倒れやすくなります。





